

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	西 区
学 校 名	大阪市立九条東小学校
学校長名	大 呂 修

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・学校では、第6学年 16 名

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語においては、平均正答率が全国平均を4.3ポイント、大阪市平均を6ポイント上回った。算数においては、全国平均を1.6ポイント、大阪市平均を3ポイント上回った。児童質問紙では、「人が困っているときは、進んで助けていますか」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」などの項目で、肯定的に回答する児童の割合が100%であった。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕学習指導要領の内容では、特に「話すこと・聞くこと」「書くこと」の項目が高い結果となった。

〔算数〕学習指導要領の領域では、「データの活用」「変化と関係」の項目が高い結果となった。

質問調査より

「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」など基本的な生活習慣についての質問では、肯定的に回答する児童の割合が全国や大阪市と比べ低い傾向にあった。「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問では、肯定的に回答する児童の割合が高かった。また、「普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか」の質問では、「4時間以上」「3時間以上、4時間より少ない」と回答する児童の割合が全国や大阪市と比べ高い結果となった。

今後の取組(アクションプラン)

「小規模校の特徴を活かし、異学年交流を活発に行い、互いの違いを認め合い一人一人の良さを発揮できる集団の育成」を目指し、学校全体で継続して、きめ細やかな取り組みを行っている。その結果、学力向上や仲間づくり、不登校ゼロの取り組みで成果をあげていると言える。今年度は、研究主題「協働的な学びの実現に向けた授業デザイン」とし、ICT機器の効果的な活用について、研究を進めている。また、朝、昼の時間を活用した「東っこタイム」を実施し、基礎学力の定着を図っている。今後も、きめ細やかな指導を継続し、児童が「わかった・できた」を実感できるような授業を作っていく。

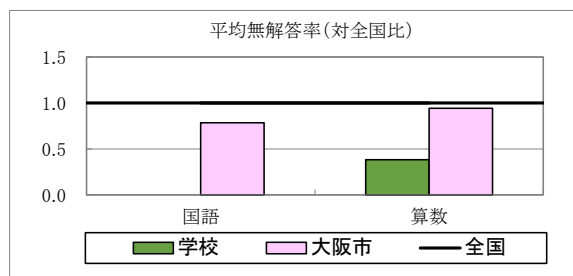
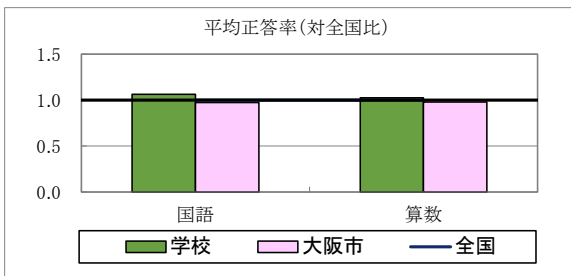
【 全体の概要 】

平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	72	65
大阪市	66	62
全国	67.7	63.4

平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	0.0	1.3
大阪市	3.3	3.2
全国	4.2	3.4



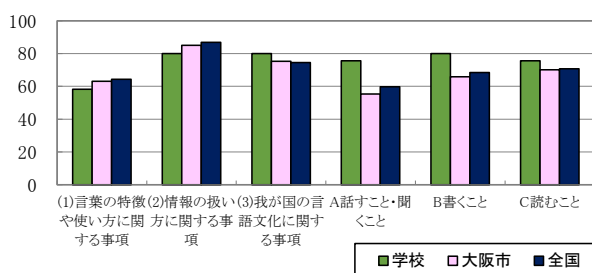
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	4	58.3	63.1	64.4
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	80.0	85.0	86.9
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	80.0	75.3	74.6
A 話すこと・聞くこと	3	75.6	55.3	59.8
B 書くこと	2	80.0	65.9	68.4
C 読むこと	3	75.6	70.1	70.7

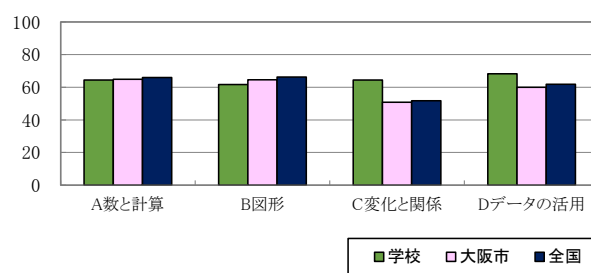
【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	64.4	64.8	66.0
B 図形	4	61.7	64.6	66.3
C 測定	0			
C 変化と関係	3	64.4	50.8	51.7
D データの活用	4	68.3	60.0	61.8

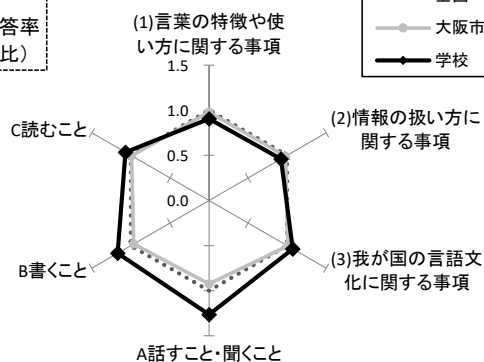
国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



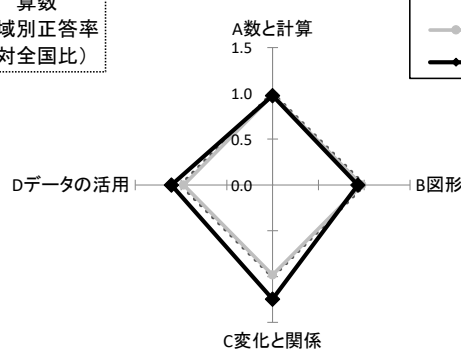
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語
内容別正答率
(対全国比)



算数
領域別正答率
(対全国比)



児童質問より

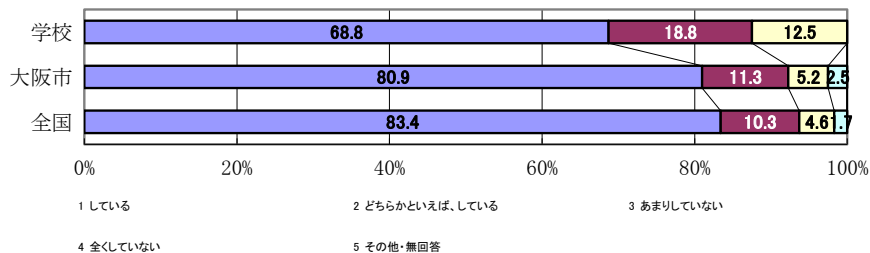
質問番号

質問事項

1

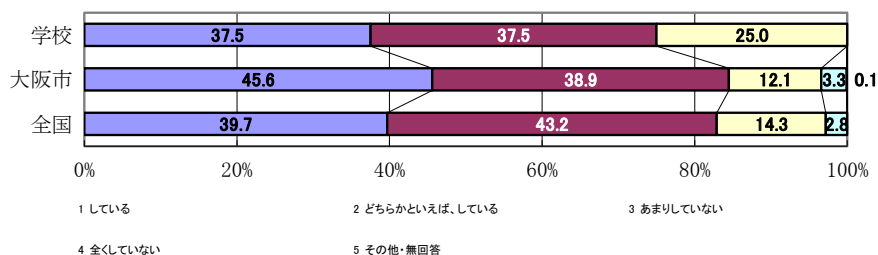
朝食を毎日食べていますか

1 2 3 4 5 6 7 8



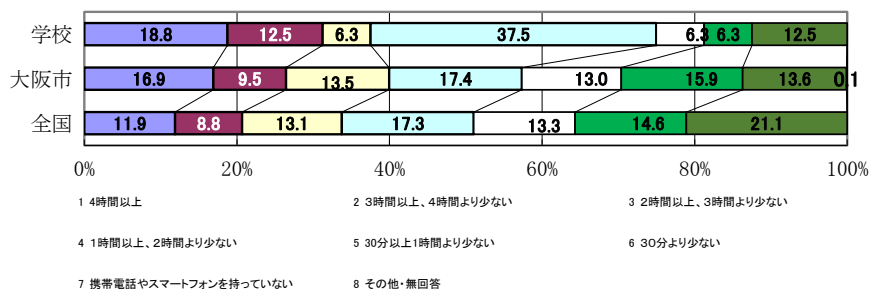
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



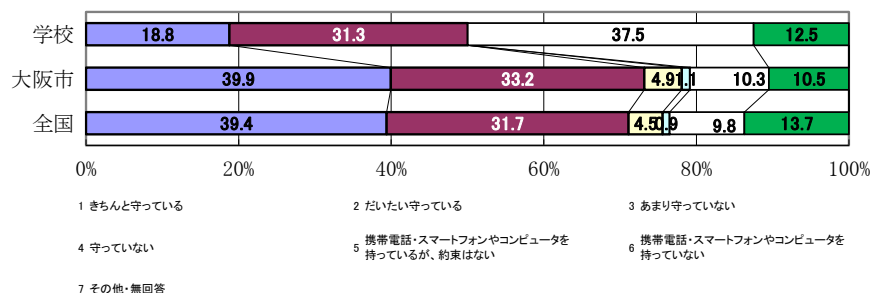
6

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)



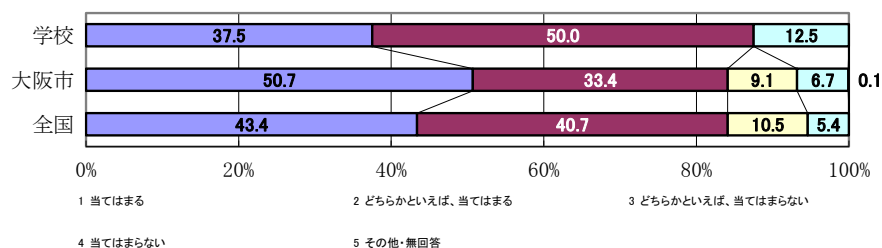
7

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか



9

自分には、よいところがあると思いますか



児童質問より

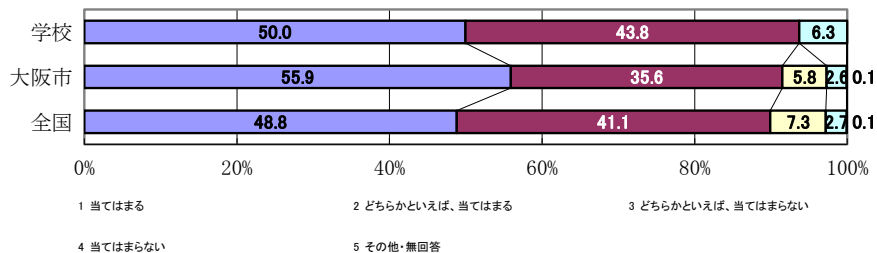
質問番号

質問事項

10

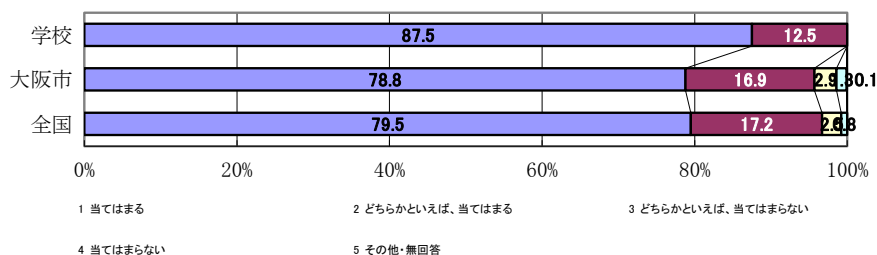
先生は、あなたのよいところを
認めてくれていると思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8



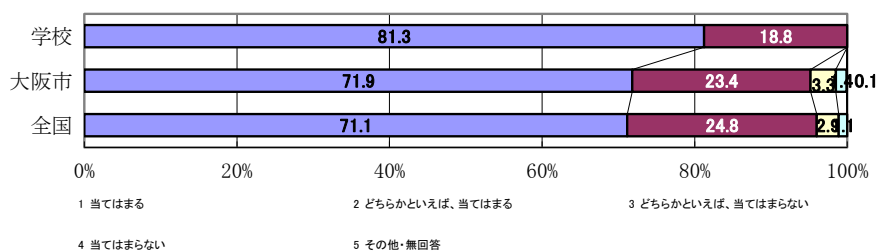
13

いじめは、どんな理由があっても
いけなないことだと思いますか



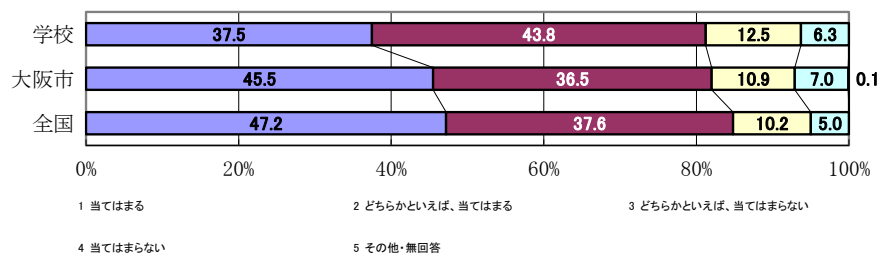
15

人の役に立つ人間になりたい
と思いますか



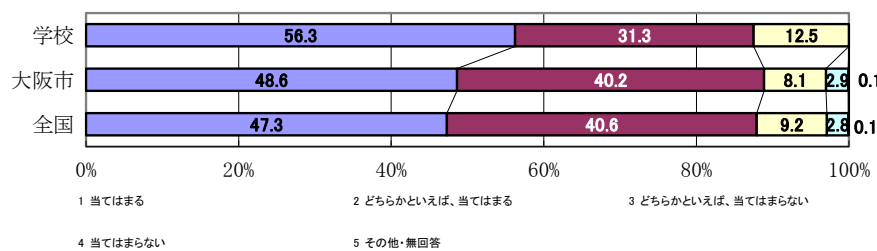
16

学校に行くのは楽しいと思っ
ますか



36

先生は、授業やテストで間違
えたところや、理解していな
いところについて、分かるまで教
えてくれていると思いますか



児童質問より

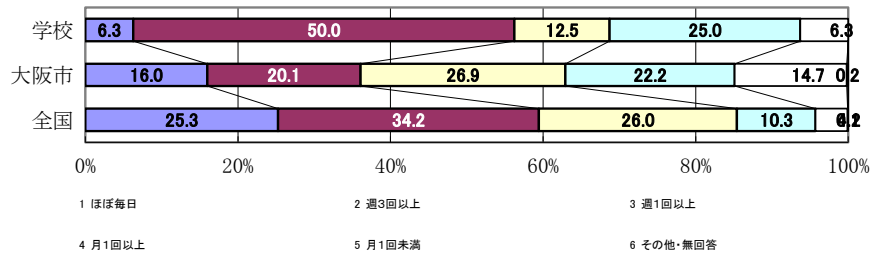
質問番号

質問事項

27

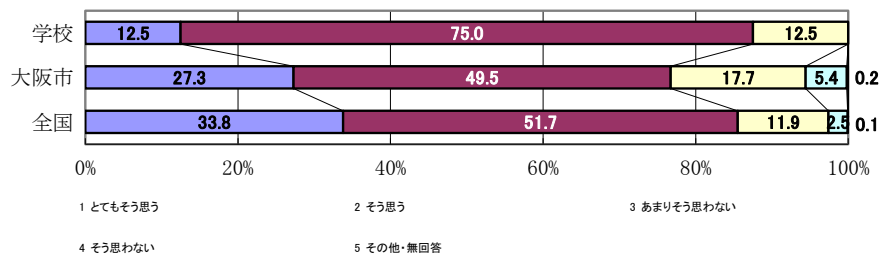
5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

1 2 3 4 5 6 7 8



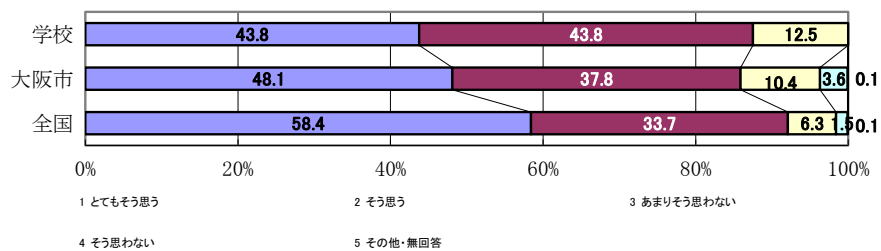
68

(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか) 自分のペースで理解しながら学習を進めることができる



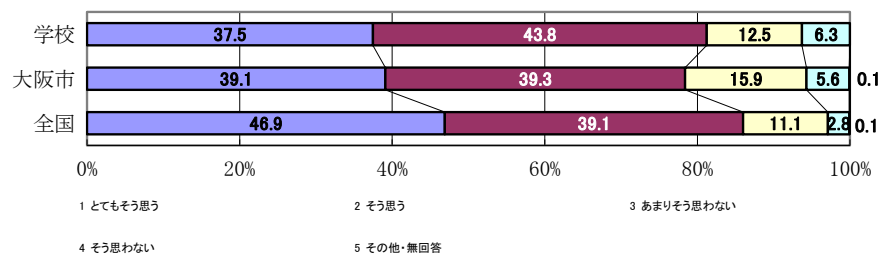
69

(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか) 分からないことがあった時に、すぐ調べることができる



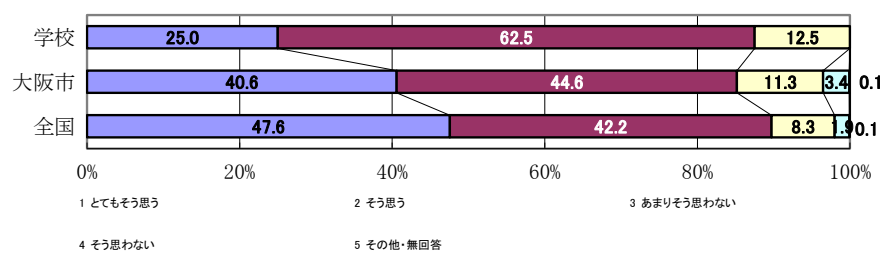
70

(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか) 楽しみながら学習を進めることができる



71

(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか) 画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる



学校質問より

質問番号

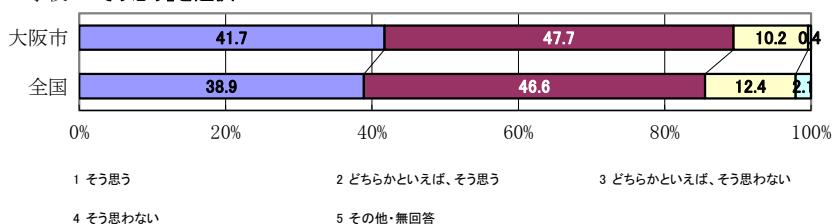
質問事項

7

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか



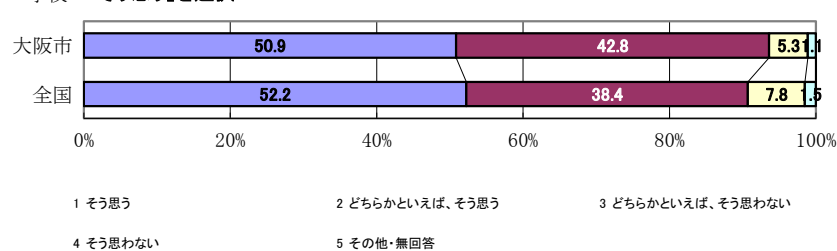
学校 「そう思う」を選択



8

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか

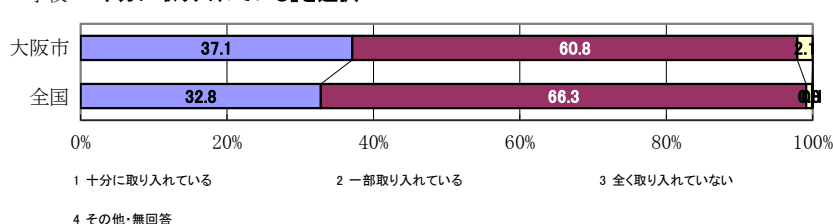
学校 「そう思う」を選択



11

ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか

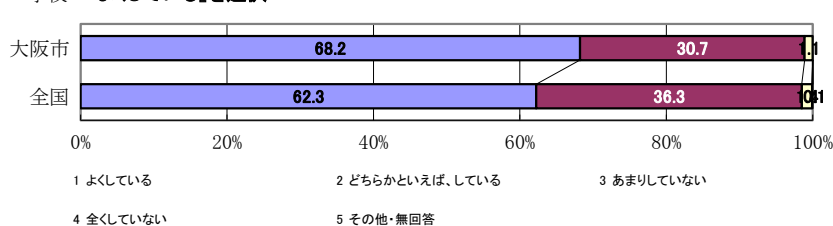
学校 「十分に取り入れている」を選択



16

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択



27

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択

